

基本はハイキング&どろんこ遊び

モトクロスは丘陵などの未舗装地で大半のコースは山中にあります。ハイキング気分、どろんこ遊びの感覚で行けば、丸1日楽しめます!



駐車場完備 新聞があれば便利です

コースや開催時期によっては送迎バスの設定もありますが、基本的には車やバイクによるアクセスとなります。駐車場はコース内か近隣に設定がありますので入場ゲートでご確認ください。靴に泥汚れがつきますから車内に新聞を敷いておくフロアが汚れず後のお手入れが楽です。

ぐるぐる歩き回って応援しましょう

モトクロス観戦の特徴は、コースと観覧エリアが近いこと。すぐ目の前を疾走するので迫力満点です。そして楽しむポイントはコースサイドを移動しながらの観戦。スタートを見たら次のポイントで観戦、ジャンプを見に移動、ゴールエリアで待機、などお気に入りのポイントを探すのもおすすめの観戦スタイルです。

どうせなら土・日の2日間楽しみましょう

レースは土曜予選、日曜決勝の2日間で開催されます。予選も決勝と同じレース形式ですから、コースや観戦ポイントの下見もかねてぜひご観戦ください。

寒暖差にご注意

山中にあるコースでは天候が変わりやすく気温変化に備えて、羽織り物などのご用意をおすすめします。



コースではリュックが便利です

観戦には、ペットボトルや雨具など意外に荷物があります。歩き回る観戦スタイルではリュックなど背負えるタイプが便利です。



トレッキングシューズが 長靴がおすすめ

靴選びのポイントは2点。まずは起伏に富んだコースサイドを歩くので疲れにくいトレッキングシューズかスニーカーを。そして泥汚れを想定して長靴は天候に関係なくオールマイティに活躍します。



パドックはフリーパス

チームのピットが並ぶパドックエリアは、入場に特別なパスは要りません。モトクロスは、観戦チケットで会場に入れば、どのエリアもフリーパスです。ポスターやステッカーを配布するチームも多くライダーを見つければサインをもらったり、写メを撮るチャンスも。

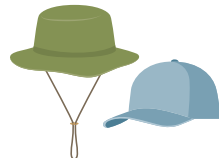
観戦中の傘はたたみましょう

観戦中は後方の方のために傘を広げないのがマナー。雨対策には雨合羽が便利です。お気に入りの合羽でオシャレを楽しむもよし、100均で使い捨て感覚もおすすめです。



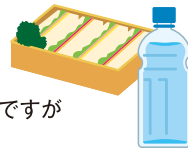
日焼け・熱中症対策の帽子

丸一日屋外での観戦ですから帽子はつばのあるタイプがおすすめ。夏場は熱中症対策としても重要です。



飲み物をご持参ください

コースサイドには屋台などの出店や自販機が設置されているケースもありますが熱中症対策のため飲み物は持参される方が安全です。昼食は屋台を物色するのも楽しいですが腐りにくい物を持参される方も多いです。



あると便利な 踏み台や折りたたみ椅子

人気の高い観戦エリアには観客が何重にもなります。踏み台や脚立があれば椅子代わりに座れたり後方でも高い位置から見やすくなります。またセッション間や昼食時の休憩用として折りたたみ椅子も便利なアイテムです。



リアルタイムで順位データを配信

決勝はもちろん各セッションでの順位をリアルタイムで配信するサービス「チェックラップ」。現地でもレースを観戦しながら順位とラップタイムをスマホで確認することができます。さらにレースを楽しむことができます。

<http://www.maxbrain-jp.com/users/lap/index.cgi>

CHECKLAP

